

問題発見解決研修

■受講対象者

- 採用後5年目以上で、業務改善に取り組みたい職員

■研修のねらい

- 職員1人当たりの仕事量が増加している中、前例踏襲のやり方では、これまでのように質の高い行政サービスを提供し続けることが困難になっている。本研修を通して、業務内に潜む問題点を発見し、その解決を行うための手法を習得する。

■講師紹介

(株) 賢嶺

山岡 哲也 氏

- 本協議会では初めて依頼する講師です。

【講師経歴】

大手ゼネコン、衆議院議員選挙の選対本部、飲食店の開発及び運営、大手教育教材販売、人材派遣会社を経て、2005年に起業。大手企業や官公庁、中小企業など、幅広い組織において人材開発・組織開発に関する専門的コンサルティングを行っており、通算900回を超える外部研修講師としての実績がある。



■研修の内容(予定)

- 常識で判断するのではなく、理由や根拠をもとに具体的に物事を捉え、判断するための手法を学ぶ。
- 日常の業務において、その本質や問題を考える習慣を持つことの大切さを学ぶ。
- 問題発見解決の基本手順を理解するとともに、その過程において必要な「現状分析」「目標設定」「意見交換・意思決定」に関する手法を学ぶ。
- 改善提案書を作成するグループワークを通して、1つの解決策に捉われず、試行錯誤しながら改善し続けていくことの重要性を理解する。

■カリキュラム

9:00 9:15 9:30 12:00 13:00 16:30

受付	オリエンテーション	批判的思考とは	昼食	問題発見のポイント 現状分析実践
----	-----------	---------	----	---------------------

9:30 12:00 13:00 16:30

目標設定の基本 問題解決方法の策定	昼食	改善提案書作成
----------------------	----	---------

■研修の概要

持参物、事前課題等は研修協議会ホームページで御確認ください。

【日程】 第1回 令和2年 7月28日(火)～29日(水)
第2回 令和2年 7月30日(木)～31日(金)

【定員】 1回 36人

【会場】 熊本県市町村自治会館別館 2階 会議室

【申込期限】 令和2年 6月26日(金)